

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成22年9月9日(2010.9.9)

【公表番号】特表2010-500286(P2010-500286A)

【公表日】平成22年1月7日(2010.1.7)

【年通号数】公開・登録公報2010-001

【出願番号】特願2009-521936(P2009-521936)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/436	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	5/14	(2006.01)
A 6 1 P	25/00	(2006.01)
A 6 1 P	21/04	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	27/02	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	13/12	(2006.01)
A 6 1 P	17/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/06	(2006.01)
A 6 1 P	17/02	(2006.01)
A 6 1 P	17/08	(2006.01)
A 6 1 P	17/04	(2006.01)
A 6 1 P	17/14	(2006.01)
A 6 1 P	11/06	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	11/08	(2006.01)
A 6 1 P	11/02	(2006.01)
A 6 1 P	27/16	(2006.01)
A 6 1 P	9/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/04	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/14	(2006.01)
A 6 1 P	7/02	(2006.01)
A 6 1 P	9/08	(2006.01)
A 6 1 P	5/00	(2006.01)
A 6 1 P	7/00	(2006.01)
A 6 1 P	7/06	(2006.01)
A 6 1 P	19/08	(2006.01)
A 6 1 P	19/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/04	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/06	(2006.01)
A 6 1 P	1/02	(2006.01)
A 6 1 P	5/40	(2006.01)
A 6 1 P	39/06	(2006.01)

A 6 1 P	39/02	(2006.01)
A 6 1 P	27/12	(2006.01)
A 6 1 P	31/04	(2006.01)
A 6 1 P	1/18	(2006.01)
A 6 1 P	35/04	(2006.01)
A 6 1 P	1/16	(2006.01)
A 6 1 P	31/12	(2006.01)
A 6 1 P	37/04	(2006.01)
A 6 1 P	31/10	(2006.01)
A 6 1 P	25/28	(2006.01)
A 6 1 P	13/08	(2006.01)
C 0 7 D	498/18	(2006.01)

## 【 F I 】

A 6 1 K	31/436	
A 6 1 P	43/00	1 2 3
A 6 1 P	37/02	
A 6 1 P	37/06	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	29/00	1 0 1
A 6 1 P	5/14	
A 6 1 P	25/00	
A 6 1 P	21/04	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	27/02	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	13/12	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	17/02	
A 6 1 P	17/08	
A 6 1 P	17/04	
A 6 1 P	17/14	
A 6 1 P	11/06	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	11/08	
A 6 1 P	11/02	
A 6 1 P	27/16	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	1/04	
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	9/14	
A 6 1 P	7/02	
A 6 1 P	9/08	
A 6 1 P	5/00	
A 6 1 P	7/00	
A 6 1 P	7/06	
A 6 1 P	19/08	
A 6 1 P	19/10	
A 6 1 P	9/10	1 0 1

A 6 1 P 9/04  
 A 6 1 P 35/00  
 A 6 1 P 3/06  
 A 6 1 P 1/02  
 A 6 1 P 5/40  
 A 6 1 P 39/06  
 A 6 1 P 39/02  
 A 6 1 P 27/12  
 A 6 1 P 31/04  
 A 6 1 P 1/18  
 A 6 1 P 35/04  
 A 6 1 P 1/16  
 A 6 1 P 31/12  
 A 6 1 P 37/04  
 A 6 1 P 31/10  
 A 6 1 P 25/28  
 A 6 1 P 13/08  
 C 0 7 D 498/18

## 【手続補正書】

【提出日】平成22年7月20日(2010.7.20)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

## 【補正の内容】

【特許請求の範囲】

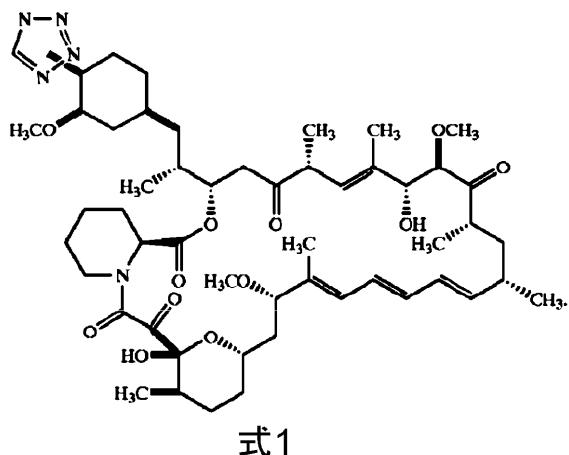
## 【請求項1】

結晶形態のラパマイシン類似体を含むラパマイシン類似体組成物。

## 【請求項2】

ラパマイシン類似体が式1：

## 【化1】

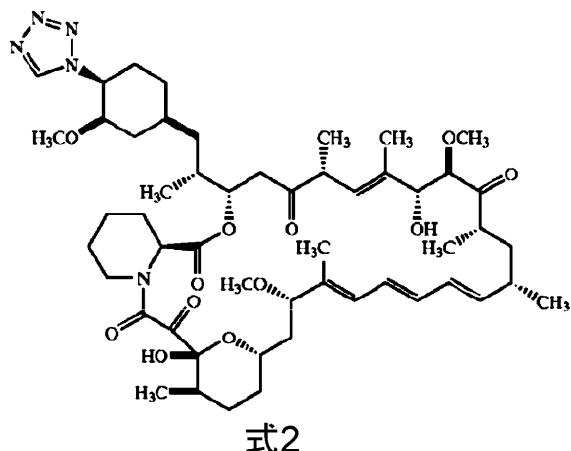


の構造を有し、場合によってプロドラッグ、塩、誘導体、又はそれらの組合せである、請求項1に記載の組成物。

## 【請求項3】

ラパマイシン類似体が式2：

【化2】

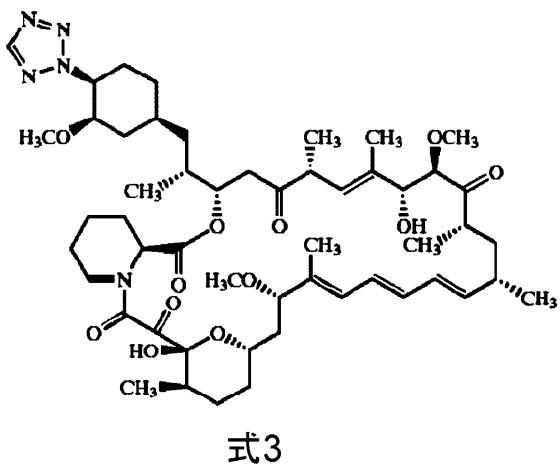


の構造を有する、請求項2に記載の組成物。

【請求項4】

ラパマイシン類似体が式3：

【化3】



の構造を有する、請求項2に記載の組成物。

【請求項5】

結晶が溶媒和物である、請求項1に記載の組成物。

【請求項6】

ラパマイシン類似体溶媒和物が、アセトン、酢酸エチル、メタノール、エタノール、n - プロパノール、イソプロパノール、イソブタノール、*t e r t* - ブタノール、2 - ブタノール、アセトニトリル、テトラヒドロフラン、酢酸イソブチル、酢酸n - ブチル、ギ酸エチル、酢酸n - プロピル、酢酸イソプロピル、メチルエチルケトン、トルエン、N , N - ジメチルホルムアミド、アニソール、メチルイソプロピルケトン、ニトロメタン、プロピオニトリル、2 - ブタノン（すなわち、メチルエチルケトン又はM E K）、テトラヒドロフラン、1 , 2 - ジメトキシエタン、酢酸イソプロピル、及びそれらの任意の組合せからなる群から選択される、請求項5に記載の組成物。

【請求項7】

結晶が脱溶媒和物である、請求項1に記載の組成物。

【請求項8】

結晶が、アセトン、酢酸エチル、メタノール、エタノール、n - プロパノール、イソプロパノール、イソブタノール、*t e r t* - ブタノール、2 - ブタノール、アセトニトリル、テトラヒドロフラン、酢酸イソブチル、酢酸n - ブチル、ギ酸エチル、酢酸n - プロピル、酢酸イソプロピル、メチルエチルケトン、トルエン、N , N - ジメチルホルムアミド

、アニソール、メチルイソプロピルケトン、ニトロメタン、プロピオニトリル、2 - ブタノン（すなわち、メチルエチルケトン又はM E K）、テトラヒドロフラン、1 , 2 - ジメトキシエタン、及びそれらの任意の組合せからなる群から選択される有機溶媒の脱溶媒和物である、請求項 7 に記載の組成物。

【請求項 9】

結晶ラパマイシン類似体が、約 5 . 2、9 . 1、及び / 又は 13 . 2 にピークを有する粉末 X 線回折パターンを有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 10】

粉末 X 線回折パターンが、実質的に図 2 A におけるようである、請求項 9 に記載の組成物。

【請求項 11】

結晶ラパマイシン類似体が、約 5 . 3、5 . 5、10 . 6、13 . 3、及び / 又は 16 . 0 にピークを有する粉末 X 線回折パターンを有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 12】

粉末 X 線回折パターンが、実質的に図 2 B におけるようである、請求項 11 に記載の組成物。

【請求項 13】

結晶ラパマイシン類似体が、約 5 . 3、10 . 2、10 . 5、及び / 又は 13 . 3 にピークを有する粉末 X 線回折パターンを有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 14】

粉末 X 線回折パターンが、実質的に図 3 A におけるようである、請求項 13 に記載の組成物。